

しあわせ信州創造プラン2.0 ～学びと自治の力で拓く新時代～（長野県総合5か年計画）の組立て

資料4

はじめに

✓計画策定の趣旨
私たちを取り巻く環境が大きく加速度的に変化する中、新しい時代にふさわしい社会の仕組みを創造していかなくてはならない。こうした潮流を捉え、夢や希望の実現に取り組んでいくため、県づくりの方向性を明らかにする。

✓計画の位置づけ
▶ 概ね2030年の長野県の将来像を展望し、それを実現するための今後5年間の行動計画
▶ 信州創生戦略を継承
▶ SDGs(持続可能な開発目標)の達成に寄与

✓計画の期間
2018～2022年度までの5年間

✓計画の進捗管理
▶ PDCAサイクルにより実効性を高める。
▶ 総合計画審議会での進捗管理実施、県議会報告、県民への公表により評価の客観性・妥当性を担保し、説明責任を果たす。

第1編 現状と課題

✓長野県を取り巻く状況
▶ 急激な人口減少と東京圏への人口流出
▶ 技術革新とグローバル化の急速な進展
▶ 人生100年時代へ
▶ 貧困・格差の拡大
▶ 東京オリンピック・パラリンピックの開催
▶ 広域交通ネットワークの充実
▶ SDGsなど持続可能な社会をめざす気運の高まり

✓長野県の特徴
▶ 豊かな自然環境
▶ 大都市圏からのアクセスの良
▶ 多様な個性を持つ地域
▶ 全国トップレベルの健康長寿
▶ 自主自立の県民性

✓これまでの取組の成果
本計画に引き継がれる「しあわせ信州創造プラン(H25～29年度)」と「信州創生戦略」の結果や、これまでの取組成果を踏まえ、事業の改善や政策の構築に活かす。

第2編 基本目標

確かな暮らしが営まれる美しい信州 ～学びと自治の力で拓く新時代～

しあわせ信州創造プラン(H25～29年度)の基本目標である「確かな暮らしが営まれる美しい信州」を継承しつつ、未来を志向する計画とする。

第3編 政策推進の基本方針とめざす姿

「学びと自治の力」が推進エンジンとなって全体を牽引し、クリエイティブな社会、安心で希望あふれる社会をめざし、効果的に政策を展開していく。

学びの県づくり

子どもから大人まですべての県民が主体的に学び、個々の持つ能力を社会の中で発揮している「学びの県」をめざします。

<クリエイティブな社会をつくる～産業や地域のイノベーションを促進する～>

産業の生産性が高い県づくり

時代や環境の変化に柔軟に対応する産業が持続的に発展し、地域の活力を生み出し、県民の生活を支えている「産業の生産性が高い県」をめざします。

【重点目標】
付加価値を高め、経済成長を実現

県民の豊かさ全国トップレベルを維持

人をひきつける快適な県づくり

豊かな自然・文化と利便性をあわせもつ質の高い生活を送り、国内外と活発に交流をしながら人生を楽しむことができる「人をひきつける快適な県」をめざします。

人口の社会増を実現
インバウンド需要を取り込み観光消費額を増加

<安心で希望あふれる社会をつくる～県民の思いに寄り添う～>

いのちを守り育む県づくり

自らの健康と豊かな自然環境を守り、安心できる暮らしを次世代に継承している「いのちを守り育む県」をめざします。

【重点目標】
2025年に合計特殊出生率を県民希望出生率1.84に

さまざまな人の労働参加を全国トップに

誰にでも居場所と出番がある県づくり

誰もが等しく社会からその存在と役割を認められ、自らの可能性に挑戦し、自分らしく生きている「誰にでも居場所と出番がある県」をめざします。

健康長寿日本一を維持

再生可能エネルギー100%地域をめざし自給率を上昇

自治の力みなぎる県づくり

多様な主体が協働しながら地域の課題解決に自ら取り組み、県全体の魅力を高めている「自治の力みなぎる県」をめざします。

第4編 総合的に展開する重点政策

6つの「政策推進の基本方針」ごとに、計画期間中に取り組む政策を整理。

1 学びの県づくり

- 1-1 生きる力と創造性を育む教育の推進
- 1-2 地域とともに取り組む楽しい学校づくり
- 1-3 高等教育の振興による知の拠点づくり
- 1-4 生涯を通じて学べる環境の整備

2 産業の生産性が高い県づくり

- 2-1 革新力に富んだ産業の創出・育成
- 2-2 地域内経済循環の促進
- 2-3 海外との未来志向の連携
- 2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進
- 2-5 地域に根差した産業の振興
- 2-6 郷学郷就の産業人材育成・確保

3 人をひきつける快適な県づくり

- 3-1 信州と関わりを持つ「つながり人口」の拡大
- 3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり
- 3-3 心豊かな暮らしを実現する文化芸術の振興
- 3-4 2027年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会に向けたスポーツ振興
- 3-5 市街地の活性化と快適な生活空間の創造
- 3-6 中山間地域での暮らしの価値の再発見
- 3-7 先端技術の積極的な活用・導入
- 3-8 生活を支える地域交通の確保
- 3-9 本州中央部広域交流圏の形成

4 いのちを守り育む県づくり

- 4-1 県土の強靱化
- 4-2 ライフステージに応じた健康づくりの支援
- 4-3 医療・介護提供体制の充実
- 4-4 生命・生活リスクの軽減
- 4-5 地球環境への貢献

5 誰にでも居場所と出番がある県づくり

- 5-1 多様性を尊重する共生社会づくり
- 5-2 女性が輝く社会づくり
- 5-3 人生二毛作社会の実現
- 5-4 若者のライフデザインの希望実現
- 5-5 子ども・若者が夢を持てる社会づくり

6 自治の力みなぎる県づくり

- 6-1 個性豊かな地域づくりの推進
- 6-2 信州のブランド力向上と発信
- 6-3 地域振興局を核とした地域課題の解決

第5編 地域計画

広域圏ごとに独自性を発揮した地域計画を策定。

佐久地域

佐久の健康長寿や多様な産業等の地域の特長(魅力)を活かすとともに、地域外との交流を助け、住んでよし、訪れてよし、の地域をめざします

木曾地域

人口減少下でも「木曾らしい」上質な生活が安全に営め、自己実現ができる地域であり続けるために

上田地域

多様な人材を呼び込み、人の力で輝く「上田地域」の創造

松本地域

美しい信州の中心に世界の人々が集い、賑わいあふれ、住みやすい松本地域をめざします

諏訪地域

諏訪湖や八ヶ岳が育む「豊かな自然」と地域の強みを活かした「競争力のあふれる産業」が共存する地域の実現

北アルプス地域

北アルプス地域に「暮らす人」誰もが自信と誇りを持ち、「訪れる人」すべてが感動と喜びを実感できる地域をめざします

上伊那地域

リニアの時代へ 世界とつながり豊かな暮らしが営まれる伊那谷(INA Valley)

長野地域

「活力あふれ・人が集い・文化薫る」中核的都市圏の形成へ

南信州地域

伝統と最先端が響き合う「リニア新時代」のフロンティア～南信州～

北信地域

雪とともに育むふるさと豊かな故郷 北信州

第6編 チャレンジプロジェクト (PJ=プロジェクト)

2030年のあるべき姿を見据え、敢えて難しい課題に挑戦。実行しながら考え、深化する成長型のプロジェクト。

- 人生を豊かにする創造的な「学び」の基盤づくりPJ
- 共創を促進するイノベティブな産業圏づくりPJ
- 未来に続く魅力あるまちづくりPJ
- 美しく豊かな木と森の文化の再生・創造PJ
- 安心できる持続可能な医療・介護の構築PJ
- 人生のマルチステージ時代における多様な生き方の支援PJ

第7編 「学ぶ県組織」への転換

- ✓ 県職員一人ひとりが、「学びと自治の実践者」として新たな知識や技術を主体的に学び続ける
- ✓ 職員の能力を最大限に活かす機能的な組織として、「学ぶ県組織」へと転換

- ▶ 目的達成力の高い機能的組織構造の実現
- ▶ 俊敏で的確な行動のための組織運営システムの構築
- ▶ 共創を推進する組織能力の強化
- ▶ 外部環境の変化を自ら分析し、自律的に行動できる人づくりの推進
- ▶ 県民起点を徹底する組織風土の形成